



しものせき

議会だより

令和元年 第4回定例会 委員会報告・一般質問

【発行日】令和2年3月1日 【編集】議会広報部会 【発行】下関市議会 〒750-8521 下関市南部町1-1 ☎083-231-4121
【印刷】瞬報社写真印刷株式会社 〒752-0927 下関市長府扇町9-50 ☎083-249-1100

委員会報告

各常任委員会の主な審査内容などを紹介いたします。

総務委員会

▼市民広場のカフェ等飲食店

本庁舎東棟前に整備される市民広場で飲食店を運営する事業者として、公募の結果、合同会社CRAFTSMANが選定されました。今後、親子連れや高齢者等にも配慮し、「公園と駅」をイメージしたカフェが令和2年夏頃にオープンするとの報告を受けました。

委員会では、店舗建設から運営までの全てが当該事業者の対応であるが、唐戸エリアの賑わいにも寄与する施設として、市も取り組むように要望しました。



カフェの提案時イメージパース

経済委員会

▼しものせき海響グルメフェス

食のまち下関を市内外へPRし、更なる交流人口の拡大と地域経済の活性化を目指した「食」のイベントが令和元年10月13日・14日にオーヴィジョン海峽ゆめ広場で初めて開催され、来場者数が約1.5万人であったとの報告を受けました。

委員会では、鮮度抜群の地元食材を使用したS級グルメを食しながら、ジャズの生演奏を聴く雰囲気も好評であったと評価し、継続して開催される美食の祭典となるよう要望しました。



文教厚生委員会

▼子育て世代への支援強化

本庁舎東棟1階に令和2年2月、開設される子育て支援フロアの運営方針について報告を受けました。

委員会では、お子様連れの来庁者が窓口で手続きする際の、お子様を預かる場所の設置が主目的ではなく、子育て支援の中核拠点として、包括的な相談・支援体制の充実・強化を主とした運営とし、その広報を強く要望しました。

▼活動方針に伴う結果報告

令和元年度では①こどもの貧困、②地域医療構想、③発達障害、④学校の情報化戦略について積極的に調査研究等を行いました。

令和元年12月18日の第4回定例会最終日に報告した内容を抜粋しますと、こどもの貧困では、親の孤立が深刻なため、父親・母親講座の開催など支援につながる機会を作ることやスクールソーシャルワーカーを増員し支援を強化すること。発達障害では、発達障害の早期発見や兆候に気づいた段階からの切れ目ない支援やこども発達センターの待機児が増加しているため、同センター機能を充実・強化することなどを提言しました。

建設消防委員会

▼入居手続きの一部見直し

市営住宅に入居する際の保証人を令和2年4月1日より不要とするなどの条例改正議案を審議しました。これは身寄りのない単身高齢者等が増加し、保証人の確保が困難となることが懸念されることから、保証人がいなくても入居できるようにするための説明を受けました。

▼令和元年の活動報告

委員会所管事業のうち、あるかぼーと地区のホテル事業では、(株)星野リゾートが優先交渉権者に決定されたほか、長州出島では令和元年12月より産業振興用地の一般分譲公募が開始されるなど、大きく事業の進展がありました。

また、委員会の活動方針の一つである中心市街地の住環境整備について、先進地の事例を学ぶとともに、市民と議会のつどいのテーマとして取り上げるなど、空き地・空き家問題の解消に向け、協議等を重ねてきました。

今後、事業の進捗を引き続き注視するとともに、本市の活性化のため、適宜、執行部に提言していきます。

次ページからは、市の施策等に対する議員からの質問と市からの答弁の主な内容を掲載しています。

「しものせき議会だより」は議員自ら執筆し、議会広報部会で編集しています。



自校調理方式の調理場(給食室)

問 農林水産業振興や地域の商店などへの支援につなげるため、自校調理方式の学校では単独献立を導入したらどうか。

答 学校ごとに単独献立を作成することも可能だが、献立作成、発注業務が煩雑になり、学校の負担が大きくなるのが想定される。

問 現在自校調理方式の13校を共同調理場の受配校とする案が示されたが、地産地消、地域振興、災害時の食事提供などの観点から存続させるべきでは。

答 自校調理方式の給食施設は老



市民連合
山下 隆夫

朽化が進んでおり、衛生基準に未対応であるため早急に改善が必要。また、給食室を建て替えられる学校は多くはないと考える。

問 桜を見る会に関する発言は、市長の発言として適切ではなかったと公式に謝罪すべきでは。

答 多くの意見を真摯に受け止める。謝罪する気持ちはない。



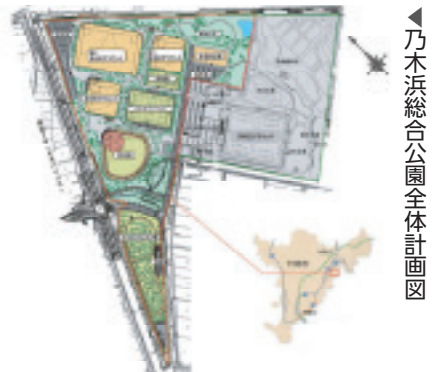
みらい下関
田中 義一

問 現在の整備状況は。

答 現在、グラウンドゴルフ場の整備を行っている。グラウンドゴルフ場のコースは、日本グラウンドゴルフ協会の認定を取ることのできる4コース32ホールで、初心者から上級者まで楽しむことができる。起伏に富んだ天然芝のコースとなっている。令和元年度については、張芝工などの植栽によるコースの整備やトイレなどの便益施設とシェルター・ベンチなどの休憩施設の整備を行い、令和3年春の供用開始に向け進捗を図っている。

問 今後の予定は。

答 グラウンドゴルフ場整備後の予定については、全体計画に沿って、多目的グラウンド、野球場の



◀乃木浜総合公園全体計画図

整備を行う予定としている。

問 野球場の整備内容は。

答 軟式野球が可能な簡易な球場を予定している。



無所属
田辺よし子

問 桜を見る会の市長の政治姿勢はどうか。

答 市長として招待された。招待された側なので、功績うんぬんは承知していない。

問 前夜祭へは出席したのか。

答 市長としての公務ではなく、個人として出席した。会費は払った。領収証は今はない。

問 下関市立大学

大学内に専攻科等の設置やそれに携わる教員採用について、わずか1カ月間で、市長と理事長の



下関市立大学

トップダウンで決めている。大学のガバナンス上、問題があると思われるが、なぜ急いだのか。

答 令和2年度にリカレント教育に関する特別の課程を開始予定である。また、特別支援教育課程を令和3年度から開始予定であるため。



志誠会
板谷 正

問 新総合体育館整備計画に伴う下関運動公園内と周辺施設

体育館整備に合わせて、下関運動公園内にランニングやウォーキングのコースを新設しては。

答 体育館整備に合わせて、公園



向洋グラウンドにて

内の空地を活用して、ランニングコースなどの整備を検討する。

問 運動公園前の並木道は、所管の違いから管理状況に大きな差がある。東駅交差点から高尾交差点までの市道を、公園用地として一括管理できないのか。

答 公園用地としての管理は、現状では難しいが、今後関係局と協議し適切な維持管理を検討する。

問 建設予定地の向洋グラウンドは、ソフトボールやサッカー、グラウンドゴルフなど多くの利用者がいる。代替地の検討は。

答 向洋グラウンドの代替地は課題の一つとして認識している。近隣のグラウンドなども視野に入れながら、利用者の声に耳を傾けていく。



公明党 平田 陽道

▼認知症対策
問 GPS機器購入補助事業の現状は。
答 8月から中止しているが、再開に向けて準備している。

問 認知症高齢者サポーターメールの登録者数と実績は。
答 登録者数は現在、3623人。平成30年度の実績は、配信33件で発見は29件。

問 認知症保険の導入計画はあるか。
答 他自治体の情報収集等を行った上で検討する。

▼健康増進
問 特定健康診査の受診勧奨の結果は。
答 ハガキは2.3%、電話は25%が



健康チャレンジ参加特典カード



長寿命化工事が進行する海響館



志誠会 林 真一郎

受診につながった。
問 特定保健指導の利用率向上に向けた取り組みは。
答 休日、夜間の実施も検討する。健康チャレンジの参加人数は、平成30年度は2606人。事業所への協力依頼も推進する。

▼住宅確保要配慮者支援策
問 市営住宅円滑入居施策と居住支援法人設立への支援は。
答 保証人不要方針決定と事業立ち上げ時20万円の活動補助で対応

▼海響館利用料金制導入検討
問 あるか。とホテル進出、本港地区整備が不確定な中での制度導入を円滑に行うための配慮は。

▼管理運営費が観覧料収入を上回っている点、施設改修による影響を鑑み、市が一部経費を負担する併用制で令和3年度導入を図る。
▼立地適正化計画施行手順
問 進捗・スケジュール、市街化調整区域内開発基準見直し内容は。
答 令和2年1月、計画公表、2月、届け出周知説明会、3月1日より届け出開始。市街化調整区域内開発可能区域縮小、年度内に開発行為許可基準条例改正予定。

問 居住誘導区域設定に当たって浸水エリアの取り扱い。
答 浸水想定区域は、浸水の深さ2mを超えるエリアを除外する。



日本共産党 松垣 徳雄

▼防災・減災のまちづくり
問 今秋は台風被害が相次ぎ、各地の居住誘導区域で浸水被害が多発した。市はまちづくりと防災をリンクして区域を設定するのか。
答 浸水の深さが2mを越す区域を居住誘導区域から除外している。
問 指定避難所となる学校に多目的トイレやスロープはあるのか。
答 未整備の箇所が多いが、教育委員会としては整備予定はない。

▼桜を見る会に関する市長発言
問 自身の発言について「間違ったことを言っているとは思わな



スロープが未整備の体育館入口

い」という認識に変化はないか。
答 ない。

問 市長として3年連続で参加したが、功績・功労者を慰労する会の目的や招待基準に該当しないことを承知した上で参加したのか。
答 招待があり参加できるなら参加したいという気持ちで参加した。

▼核兵器のない世界の早期実現
問 ヒバクシャ国際署名に署名は。国の見解を踏まえて行わないか。
答 署名はしているが、署名のペースが遅い。



公明党 前東 直樹

▼高齢者の自動車運転安全対策
問 衝突被害軽減ブレーキなどの安全運転サポート機能は、高齢者の事故軽減だけでなく野生獣による衝突事故にも効果があると思う

Table with 4 columns: 死亡の発生, 死亡に関する手続, 遺族分別申請, 遺族分別申請. Lists various administrative procedures for death and bereavement.

が、市でも取付けに対する補助・助成を行ってはどうか。
答 国の補正予算の動向を見据え、市も導入について検討していくことも必要であると考えている。
▼行政窓口のワンストップ化
問 医療相談の総合窓口の役割を持つ#7119、#8000の実施により、119番指令業務の負担軽減効果は出ているか。
答 利用件数の増加に合わせ、指令センターへの病気・ケガの相談件数などは半減しており、一定の効果があったと考えている。
問 住民負担の大きい死亡時の手続も、「お悔やみ窓口」を設置しワンストップ化すべきではないか。
答 ご意見も参考に市民の方々の負担が少なくなるように窓口のあり方についても検討していきたい。



FCバレーン下関(2020シーズンより福原康太氏 監督就任)



創世下関
濱崎 伸浩

▼下関市歌
問 なぜ合併時に新しい市歌が作られなかったのか。

答 慣行の取り扱いに基づき、市民憲章も含めて順次新しく策定したが、市歌については旧市、旧町のものを引き続き使用することになった。

問 FCバレーン下関を応援するためににも早急に市歌を作る予定は

どを鑑みて対応する。
▼障害者の外出支援サービス
問 「旧四町のサービスの方が手厚い」との声があるのはなぜか。
答 旧四町の寝たきり、歩行困難者の通院時における外出支援サービスが新市にそのまま引き継がれたため、旧四町に隣接した地域においてそのような声が出たのかもしれない。障害者へのサービスは同じように行われている。
※「災害時要援護者登録制度」についても質問



みらい下関
戸澤 昭夫

▼ジビエセンターの運営
問 設置目的は。

答 平成17年合併以降、有害鳥獣による作物被害が深刻化し、捕獲従事者の負担軽減と意欲向上を目的とし、平成25年4月に設置した。

問 令和元年の運営状況は。

答 5月から9月は処理数が十分ではなかったが、指定管理者に指導を行った結果、10月には有害獣の受け入れが例年並みに回復するなど運営の改善が図られた。

▼災害・防災・安心・安全な下関
問 消防団の位置づけや役割は。

答 法律で定義された消防機関で、地域に代替の無い存在と位置づけ。現在の団員定数と組織強化は。



下関市消防操法大会

答 頻発する大規模災害に対応するため、消防団員の定数削減は考えておらず、地域防災力の中核として期待。今後も国の事業等を活用し、装備品の配備や教育訓練の充実と団員確保に向け、協力事業所表示制度などソフト面も強化し引き続き消防団の組織強化を図る。

議会広報部会

1年間このメンバーで編集を担当いたしました。

【部会長】
林 昂史(みらい下関)

【副部会長】
村中 良多(志誠会)

【委員】
濱崎 伸浩(創世下関)
西岡 広伸(日本共産党)
河野 淳一(公明党)
東城しのぶ(市民連合)

- 次の議員も一般質問しています。
- 村中 良多(志誠会)
○ 下関市立地適正化計画
○ パブリックコメントほか
 - 安岡 克昌(志誠会)
○ 地方創生事業の現状と今後の新規取り組み
○ 地域おこし協力隊の状況と今後の取り組みほか
 - 西岡 広伸(日本共産党)
○ 学校給食センターの民設民営、給食費の無償化
 - 会計年度任用職員(臨時職員)ほか
 - 阪本 祐季(創世下関)
○ 法定外公共物(里道・水路)
 - 防災重点ため池
 - 本池 涼子(無所属)
○ 旧四町の教育環境(豊北中学校スクールバス)
 - 下関市の農業振興(有害鳥獣被害とジビエセンター)
 - 吉村 武志(創世下関)
○ 公共交通の整備
 - 鳥獣被害対策の現状と課題ほか
 - 濱岡 歳生(市民連合)
○ 消費者安全確保地域協議会(見守りネットワーク)の設置
 - 消化ガス発電事業ほか
 - 片山 房一(日本共産党)
○ 市民合意の得られる公共施設統廃合のルールづくり
 - 子ども医療費助成の拡大など子育て支援の取り組みほか
 - 坂本 晴美(公明党)
○ 図書館の夜間運営
 - 子宮頸がんワクチンほか
 - 河野 淳一(公明党)
○ マイナンバーカードの利活用
 - 障がい者サポート
 - 恵良健一郎(公明党)
○ 食品ロス削減の取り組み
 - 動物愛護の取り組みほか
 - 香川 昌則(みらい下関)
○ 新総合体育館
 - 消費者被害ほか
 - 井川 典子(創世下関)
○ 聴覚障がい者の福祉向上
 - 地元企業優先発注ほか
 - 星出 恒夫(みらい下関)
○ 子ども見守り(登下校時の交通事故防止)
 - 自然災害に対する防災危機管理
 - 江原満寿男(日本共産党)
○ 農地保全対策としてのソーラーシェアリングの可能性
 - 学校給食食材への地元供給体制整備で地産地消の推進

注) 議員と会派名は令和元年第4回定例会時点です。